

# 平成26年度9月補正予算について

---

## 1 一般会計

(1) 補正額 7,212千円

(2) 補正後の予算額 64,072,260千円

[主な内容]

(歳入)

○普通交付税の増額(補正予算書14頁)

○臨時財政対策債の減額(補正予算書16頁)

(歳出)

◎芸術文化創造センター整備事業費の増額(補正予算書18頁)

○ふるさと文化基金・防災対策基金・ふるさとみどり基金の積立て  
(補正予算書18・24頁)

○基幹業務システム改修事業費の計上(補正予算書18頁)

○過年度国県支出金等返還金の増額(補正予算書18頁)

○市民税システム及び国税連携システム改修委託料の計上(補正予算書18頁)

○コミュニティ助成事業補助金の計上(補正予算書18頁)

○自立支援給付システム改修委託料の計上(補正予算書18頁)

○医薬品保管用冷蔵庫購入費の計上(補正予算書20頁)

◎水痘ワクチン等予防接種事業費の計上(補正予算書20頁)

○焼却施設整備基本設計委託料の計上(補正予算書20頁)

◎高付加価値化対応野菜産地事業費補助金の増額(補正予算書20頁)

○農道・用排水路維持管理費の増額(補正予算書20頁)

○林道整備・管理事業費の増額(補正予算書20頁)

◎地域産木材利用拡大事業費の増額(補正予算書22頁)

○魚ブランド化促進事業費の増額(補正予算書22頁)

○地場産業PR支援事業費の減額(補正予算書22頁)

○道路及び交通安全施設維持管理費の増額(補正予算書22頁)

◎市民生活道路改良事業費の増額(補正予算書22頁)

○河川・水路維持管理費の増額(補正予算書22・24頁)

◎お城通り地区再開発事業費の減額(補正予算書24頁)

○枯枝処理事業費の計上(補正予算書24頁)

○国府津海水プール解体工事設計委託料の計上(補正予算書24頁)

○保留地取得資金貸付金繰上償還金の計上(補正予算書24頁)

◆継続費の追加

お城通り地区再開発事業(平成26年度から平成27年度)

## 2 小田原市下水道事業特別会計

(1) 補正額 25,000千円

(2) 補正後の予算額 8,303,039千円

[主な内容]

(歳入)

○下水道使用料の増額(補正予算書30頁)

○公共下水道整備事業債の減額(補正予算書30頁)

(歳出)

○施設維持管理費の増額(補正予算書32頁)

○長寿命化計画調査委託料の増額(補正予算書32頁)

## 3 全会計合計

(1) 補正額 32,212千円

(2) 補正後の予算額 148,510,304千円

## 市議会 9 月定例会補正予算計上の主な事業

<b>●小田原駅・小田原城周辺のまちづくり</b> <span style="float: right;">(事業費：△437,410千円)</span>	
事業内容	<p>芸術文化創造センターの整備については、用地内の市道2197の廃止に伴う撤去工事のほか、南側生活道路と市道0003との交差点の安全性を確保するため、土地開発公社用地を購入し、隅切りや歩道の整備を実施する。また、歩行者空間の安全性を確保するため、市道2196の歩道拡張工事を実施する。</p> <p>お城通り地区再開発事業の駐車場施設整備については、工事期間の見直しとともに、財源として見込んだ社会資本整備総合交付金の内示額の減額を受け、その充当額を平準化し、2カ年の継続事業（継続費設定額 1,360,256千円）とする。</p> <p>◎芸術文化創造センター整備事業費の増額 <span style="float: right;">154,668千円</span></p> <p>◎市民生活道路改良事業費の増額 <span style="float: right;">27,000千円</span> (補正予算書18・22頁)</p> <p>◎お城通り地区再開発事業費の減額 <span style="float: right;">△619,078千円</span> (補正予算書24頁)</p> <p>◆継続費の追加 お城通り地区再開発事業（平成26年度から平成27年度）</p>
<b>●保健予防の充実</b> <span style="float: right;">(事業費：67,638千円)</span>	
事業内容	<p>予防接種法施行令の一部改正に伴い、平成26年10月から定期予防接種に小児の水痘（みずぼうそう）と高齢者の肺炎球菌のワクチンが追加されたため、その委託料等を計上する。</p> <p>◎水痘ワクチン等予防接種事業費の計上 <span style="float: right;">67,638千円</span> (補正予算書20頁)</p>
<b>●農林業の振興</b> <span style="float: right;">(事業費：6,012千円)</span>	
事業内容	<p>6次産業化の推進と農業の再生をめざし、「小田原オリーブ」を新しいブランドとして確立するため、苗購入費に対する補助を行ったが、栽培希望者が想定を上回ったことから、補助金を増額する。</p> <p>また、昨年度に実施した「ふるさとの森づくり事業」での植樹に伴い伐採搬出された木材について、いこいの森バンガローの増設に係る建築材として活用するため、材の品質が損なわれないよう製材費用を計上する。</p> <p>◎高付加価値化対応野菜産地事業費補助金の増額 <span style="float: right;">412千円</span></p> <p>◎地域産木材利用拡大事業費の増額 <span style="float: right;">5,600千円</span> (補正予算書20・22頁)</p>